



# 平成24年度[第16回] 文化庁メディア芸術祭 メディア芸術の“いま”を感じる受賞作品展、いよいよ開催

このたび、文化庁メディア芸術祭実行委員会は「平成24年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展」を2013年2月13日(水)から2月24日(日)まで、東京・六本木の国立新美術館をメイン会場に開催します。

本展では、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門で国内外3,503作品の応募から選ばれた受賞作品や審査委員会推薦作品、功労賞受賞者の功績等を紹介し、各部門の審査委員による厳正な審査で選ばれた作品群と、様々なイベントを通じて、メディア芸術の“いま”を映し出します。

メイン会場となる国立新美術館では、受賞作品を中心に幅広いジャンルのメディア芸術作品を展示し、ほか複数のサテライト会場では、アニメーション作品や映像作品の特別プログラムの上映会を開催するほか、マンガ部門のすべての受賞作品、審査委員会推薦作品を閲覧できるマンガライブラリーを開設します。さらに、会期中にはパフォーマンス作品の公演や受賞者によるプレゼンテーション、審査委員やゲストがメディア芸術作品や本フェスティバルについて語るシンポジウム等さまざまなイベントを開催します。

今年度を代表するメディア芸術作品と、国内外の多彩なアーティストやクリエイターに出会える貴重な機会に、ぜひご来場ください。

## ■ 平成24年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展 開催概要

主催 文化庁メディア芸術祭実行委員会

会期 2013年2月13日(水)～24日(日) ●入場無料(全イベント参加無料)

### メイン会場

国立新美術館 [1階 企画展示室1E/3階 講堂/3階 研修室A・B]

住所 〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2

休館日 2月19日(火)

開館時間 10:00～18:00(金曜日は20:00まで)

※入場は閉館の30分前まで

内容 展示、受賞者プレゼンテーション、シンポジウム  
ワークショップ、デモンストレーション、ガイドツアー

### サテライト会場

○シネマト六本木 [1階 エントランス/3階 スクリーン4]

住所 〒106-0032 東京都港区六本木3-8-15

内容 上映会、マンガライブラリー

○東京ミッドタウン [ガレリア地下1階 アトリウム/ミッドタウン・タワー5階

インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター(東京ミッドタウン・デザインハブ内)]

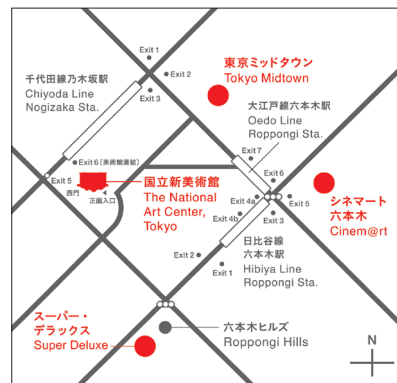
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-1

内容 パフォーマンス公演、受賞者プレゼンテーション

○スーパー・デラックス

住所 〒106-0031 東京都港区西麻布3-1-25 B1F

内容 ラウンジトーク&ライブパフォーマンス



※各種イベントのスケジュールはp.5～8をご参照ください。

### 広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤

Email : jmaf16-pr@hilopress.net Tel : 03-5682-3072 Fax : 03-6369-3596 (受付時間:平日10時～18時)

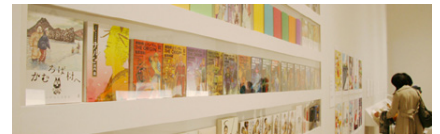
〒104-0031 東京都中央区京橋1-14-5-5F



## ■受賞作品展の見どころ

- ① 3,503作品の応募から選ばれた受賞作品・審査委員会推薦作品  
約120作品\*を展示・上映します。
- ② 文化庁メディア芸術祭ならではの、  
ジャンルを越境する多彩な作品に出会えます。
- ③ 国際的に活躍するアーティストの受賞作品を通して、  
メディア芸術分野の国際的な動向を知ることができます。
- ④ 約20種類\*のシンポジウムやプレゼンテーション等のイベントを通して、  
作家やクリエイターの創作活動に触れることができます。

\*1月16日現在。最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にてご確認ください。



過去の文化庁メディア芸術祭受賞作品展の様子

## ■出展作品

平成24年度[第16回]文化庁メディア芸術祭受賞作品展では、受賞作品を中心に多彩なメディア芸術作品を展示・上映します。最先端のテクノロジーを駆使したインタラクティブアートや大規模なインスタレーション、写真やグラフィック作品のほか、アニメーションやマンガの原画をはじめとする関連資料等も展示します。このほか、ゲームやガジェット等の体験や、ウェブや映像作品も鑑賞できます。サテライト会場における上映会では、受賞作品と審査委員会推薦作品の中から、アート部門の映像作品、劇場アニメーションや短編アニメーション、ミュージックビデオ等の特別プログラムをスクリーン上映するほか、受賞者を招いたトークも開催します。さらに、毎年恒例となった海外アニメーションフェスティバルの受賞作品等もご覧いただけます。このほか、パフォーマンス公演やデモンストレーション、マンガ部門の受賞作品と審査委員会推薦作品の全作をご覧いただけるマンガライブラリーも開設します。

**1. 展示・上映作品** 1月16日現在。マンガライブラリーを除く。最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にてご確認ください。

- 国立新美術館[1階 企画展示室1E]
- シネマート六本木[3階 スクリーン4]
- 東京ミッドタウン[ガレリア地下1階 アトリウム]
- スーパー・デラックス

部門	賞	作品名	作家名・受賞者名	作品カテゴリ	出展内容
アート部門	大賞	Pendulum Choir	Cod.Act (Michel DÉCOSTERD / André DÉCOSTERD)	ミュージックパフォーマンス	展示 公演
	優秀賞	欲望のコード	三上 晴子	インタラクティブアート	展示
		BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW	SOL CHORD (前田 真二郎/岡澤 理奈)	ウェブ	展示 上映会(トーク付)
		Bye Buy	Neil BRYANT	映像作品	展示 上映会
		On Pause	Mikhail ZHELEZNIKOV	映像作品	展示 上映会
	新人賞	Outback and Beyond	Grayson COOKE / Mike COOPER	メディアパフォーマンス	展示 公演
		Species series	YANG Wonbin	メディアインスタレーション	展示
Strata #4		Quayola	メディアインスタレーション	展示	



部門	賞	作品名	作家名・受賞者名	作品カテゴリー	出展内容
アート部門	推薦作品	海の形	潘 逸舟	インスタレーション	展示
		はな	田坂 端子	映像作品	上映会
		ヒバリ ～震災義援音楽配信プロジェクト～	間部 令子/ベンフィ 杏里沙/村井 貴	ウェブ	展示 公演
		開かれた遊び、忘れる眼	ALIMO	映像作品	上映会
		ほんの一片	佐野 友紀	グラフィックアート	展示
		まえだかるた	前田 結歌	映像作品	上映会
		Default	Marcantonio LUNARDI	映像作品	上映会
		For Land Creation	CHOI Jisu	映像作品	上映会
		Immersive Room	澤村 ちひろ	映像インスタレーション	展示
		My Sputnik	古屋 和臣	デジタルフォト	展示
		Schinkel Zeit	Thomas MOHR	映像作品	上映会
		skinslides	大脇 理智	インタラクティブアート	展示
		311メモリーズ	北本 朝展/緒方 壽人	ウェブ	展示
エンター テインメント部門	大賞	Perfume "Global Site Project"	真鍋 大度/MIKIKO/中田 ヤスタカ/ 堀井 哲史/木村 浩康	ウェブ、ソースコード、 パフォーマンス、振付、楽曲	展示 公演
	優秀賞	あさっての森	三木 俊一郎	映像作品	展示 上映会(トーク付)
		勝手に入るゴミ箱	倉田 稔	ガジェット	展示 デモンストレーション
		水道橋重工「KURATAS」	倉田 光吾郎/吉崎 航	ロボット	展示
		GRAVITY DAZE/重力的眩暈:上層への帰還 において、彼女の宇宙に生じた摂動	外山 圭一郎(GRAVITY DAZE チーム)	ゲーム	展示
	新人賞	どうでもいいね!	IDPW	ウェブ	展示
		永野 亮「はじめよう」	新井 風倫	ミュージックビデオ	展示 上映会
		ハイスイノナサ「地下鉄の動態」	大西 景太	ミュージックビデオ	展示 上映会(トーク付)
	推薦作品	新しい生物	ユーフラテス	映像作品	上映会
		石橋 英子"imitation of life"	TAKCOM	映像作品	上映会
		いるびこ	村井 亮史	アプリ	展示
		ウダー	宇田 道信	ガジェット	展示
		グリッチ刺繍	ヌケメ	デジタルファブリケーション	展示
		千葉工業大学東京スカイツリー タウン(R) キャンパス展示	緒方 壽人	体験型アトラクション	展示
		初音ミク -Project DIVA- f	Team Project DIVA	ゲーム	展示
		迷牛ハナコはどこ?	HORSTON	映像作品	展示
		まり	谷川 俊太郎/広瀬 弦/原田 郁子/ tocco	アプリ	展示
		Creative Commands Compilation Data	分解系レコーズ/萩原 俊矢/ドミニク・ チェン(NPO法人クリエイティブ・コモンズ)	ウェブ	公演
		EXILE "BOW&ARROWS"	水崎 淳平	ミュージックビデオ	上映会
		Motion Sickness	Jessica KENNEDY / John MCILDUFF	映像作品	上映会
		necomimi	neurowear	ガジェット	展示
rrrrrrroll		rrrrrrroll	ウェブ	展示	
salyuxsalyu「話したいあなたと」	辻川 幸一郎	ミュージックビデオ	上映会		
WORLD ORDER 2012	WORLD ORDER(須藤 元気)	映像作品	上映会		
アニメーション 部門	大賞	火要鎮	大友 克洋	短編アニメーション	展示 上映会
	優秀賞	アシュラ	ジョージ 秋山/さとう けいいち	劇場アニメーション	展示 上映会
		おおかみこどもの雨と雪	細田 守	劇場アニメーション	展示 上映会
		グスコブドリの伝記	杉井 ギサブロー	劇場アニメーション	展示 上映会(トーク付)
		グレートラビット	和田 淳	短編アニメーション	展示 上映会



部門	賞	作品名	作家名・受賞者名	作品カテゴリー	出展内容
アニメーション部門	新人賞	布団	水尻 白子	短編アニメーション	展示 上映会
		LUPIN the Third ～峰不二子という女～	モンキー・パンチ/山本 沙代	テレビアニメーション	展示 上映会(トーク付)
		Oh Willy...	Emma De SWAEF / Marc James ROELS	短編アニメーション	展示 上映会
	推薦作品	感傷の沈殿	鈴木 沙織	短編アニメーション	上映会
		くつした	加藤 郁夫	短編アニメーション	上映会
		坂道のアポロン	渡辺 信一郎	テレビアニメーション	上映会
		櫻本箒製作所	告畑 綾	短編アニメーション	上映会
		就活狂想曲	吉田 まほ	短編アニメーション	上映会
		九十九	森田 修平	短編アニメーション	上映会
		つり球	tsuritama partners	テレビアニメーション	上映会
		虹色ほたる ～永遠の夏休み～	宇田 鋼之介	劇場アニメーション	上映会
		ニュー～東京音頭	上保 美咲	短編アニメーション	上映会
		ハーバーテイル	伊藤 有希	短編アニメーション	上映会
		伏 鉄砲娘の捕物帳	宮地 昌幸	劇場アニメーション	上映会
		ベルセルク 黄金時代篇II ドルドレイ攻略	窪岡 俊之	劇場アニメーション	上映会
		放課後ミッドナイトズ	竹清 仁	劇場アニメーション	上映会
		ぼくもくま	合田 経郎	短編アニメーション	上映会
		まつすぐな道でさみしい	岡本 将徳	短編アニメーション	上映会
		タ化粧	胡 嫻嫻	短編アニメーション	上映会
		ヨナルレ Moment to Moment	中田 彩郁/サキタニ ユウキ	短編アニメーション	上映会
		awaiting	キム・ハケン	短編アニメーション	上映会
		crazy for it	久保 雄太郎	短編アニメーション	上映会
		gdgd妖精s(ぐだぐだフェアリーズ)	2代目gdgd妖精s	テレビアニメーション	上映会
		Grain Coupon	CHEN Xi	短編アニメーション	上映会
		KiyaKiya	近藤 聡乃	短編アニメーション	上映会
		Love Games	JOUNG Yumi	短編アニメーション	上映会
		NO RAIN NO RAINBOW	坂井 治	短編アニメーション	上映会
		Nyosha	Liran KAPEL / Yael DEKEL	短編アニメーション	上映会
		The Sardine Tin	Louise-Marie COLON	短編アニメーション	上映会
		108 prayer beads	LI Han Han	短編アニメーション	上映会
マンガ部門	大賞	闇の国々	ブノワ・ペータース/フランソワ・スクイテン 訳:古永 真一/原 正人		展示
	優秀賞	岳 みんなの山	石塚 真一		展示
		ましろのおと	羅川 真里茂		展示
		ムチャチャョーある少年の革命	エマニュエル・ルパージュ		展示
		GUNSLINGER GIRL	相田 裕		展示
	新人賞	凍りの掌 シベリア抑留記	おざわ ゆき		展示
		千年万年りんごの子	田中 相		展示
ぼくらのフンカ祭		真造 圭伍		展示	
	功労賞		佐藤 茂(音響技術者)		展示
			江並 直美(電子出版物プロデューサー)		展示
			大河原 邦男(メカニックデザイナー)		展示 上映会(トーク付)
			小長井 信昌(編集者)		展示



2. パフォーマンス公演 等 1月16日現在。最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にてご確認ください。※事前申込に関する詳細はp.8を参照。

■ パフォーマンス公演

アート部門大賞『Pendulum Choir』

9人の声楽家が自動制御の台座のうえで合唱するパフォーマンス作品『Pendulum Choir』。電子音響と声楽、テクノロジーと身体が融合した注目のパフォーマンス、待望のアジア初公演です。

日 時： 2月13日(水) 13:30～14:20 / 18:30～19:20  
2月14日(木) 13:30～14:20 / 19:00～19:50

会 場： 東京ミッドタウン[ガレリア地下1階 アトリウム]

出 演： 制作: Cod.Act (Michel DÉCOSTERD / André DÉCOSTERD)  
テノール: Wolfgang BEHRENZ, Alain BERTSCHY, Michel MULHAUSER  
バリトン: Etienne HERSPERGER, Sacha MICHON, Christophe GINDRAUX  
バス: Francesco BIAMONTE, Nicolas FARINE, Christophe MIRONNEAU

参加方法： 当日先着順

受賞者コメント

2回目の大賞受賞という素晴らしいニュースは、私たちにとって嬉しい驚きでした。というのも、この作品は私たちがこれまで目にしてきたメディアアートやデジタルアートの芸術的な言語から逸脱しているように感じていたからです。『Pendulum Choir』は合唱と演劇芸術そして機械工学が融合した作品です。試行錯誤を重ねながら、3つの領域に生じる特徴を最良の状況で結びつけることを目指しました。今回の受賞については、私たちがつねに作品で表現しようとするクオリティを審査委員に認めていただいたことを大変誇りに思います。その感度の高さと柔軟性に心から感謝し、またこれが文化庁メディア芸術祭の質となり特徴になっていると感じます。東京に行き、この作品を紹介するのが本当に楽しみです。お会いするのを楽しみにしています。



©Cod.Act Photo: Xavier Voirol

※本イベントはスイス・プロ・ヘルヴェティア文化財団から助成を受けています。

■ ラウンジトーク&ライブパフォーマンス

「Trans Creation～二次創作による表現の位相」

事前申込制

1/28(月)受付開始

デジタル技術やインターネットの普及による創作物の複製や流用は、オリジナリティーを価値のよりどころとするアートにとって脅威ともなる議論を喚起しています。そうした中で、匿名性と自由な流通を介して、新たなアイデンティティとコミュニケーション方法の確立を目指す4つのプロジェクトの作者をゲストに、トークとライブパフォーマンスをお届けします。

日 時： 2月19日(火) 18:00～22:00

会 場： スーパー・デラックス ※定員200名

出 演： Grayson COOKE / Mike COOPER (アート部門新人賞『Outback and Beyond』)  
真鍋 大度 (エンターテインメント部門大賞『Perfume" Global Site Project』)  
間部 令子 (アート部門審査委員会推薦作品『ヒバリ～震災義援音楽配信プロジェクト～』)  
萩原 俊矢 / 矢向 直大 (エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『Creative Commands Compilation Data』) 他

参加方法： 事前申込制(受付期間: B)



Materials in "Outback and Beyond" appear courtesy of the National Film and Sound Archive, Frontier Services and the John Heyer Estate.



### 3. 上映会(トーク付) 1月16日現在。※事前申込に関する詳細はp.8を参照。

**事前申込制**  
1/28(月)受付開始

アート部門の映像作品、劇場アニメーションや短編アニメーション、ミュージックビデオ等の特別プログラムをスクリーン上映するサテライト会場(シネマート六本木)の上映会にあわせ、受賞作家や監督が出演するトークイベントを開催します。

会場: シネマート六本木[3階 スクリーン4] ※各回定員135名  
上映プログラムは1月16日にウェブサイト(j-mediaarts.jp)で発表します。

※下記掲載情報のほかにも、さまざまな上映会を予定しています。最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にてご確認ください。

■ **アート部門優秀賞**  
『BETWEEN YESTERDAY & TOMORROW』

日時: 2月14日(木) 20:10~21:40  
出演: SOL CHORD(前田 真二郎/岡澤 理奈) 他  
参加方法: 事前申込制(受付期間:A)



©SOL CHORD

■ **アニメーション部門優秀賞**  
『グスコープドリの伝記』


日時: 2月17日(日) 17:00~19:20  
出演: 杉井 ギサブロー  
モデレーター: 佐伯 知紀(文化庁主任芸術文化調査官)  
参加方法: 事前申込制(受付期間:B)



©2012「グスコープドリの伝記」製作委員会/  
ますむら・ひろし

■ **アニメーション部門新人賞**  
『LUPIN the Third ~峰不二子という女~』

日時: 2月22日(金) 19:45~22:00  
出演: 山本 沙代  
モデレーター: 氷川 竜介  
(アニメーション部門審査委員/アニメ評論家)  
参加方法: 事前申込制(受付期間:C)



原作 モンキー・パンチ  
製作・著作 トムス・エンタテインメント

■ **エンターテインメント部門優秀賞**  
『あさっての森』

日時: 2月21日(木) 18:30~20:20  
出演: 三木 俊一郎  
モデレーター: 寺井 弘典(エンターテインメント部門審査委員/  
クリエイティブディレクター)  
参加方法: 事前申込制(受付期間:C)



©三木 俊一郎

■ **エンターテインメント部門 「ミュージックビデオ受賞作品から」**

日時: 2月16日(土) 19:45~21:15  
出演: 大西 景太 他  
モデレーター: 寺井 弘典(エンターテインメント部門審査委員/  
クリエイティブディレクター)  
参加方法: 事前申込制(受付期間:A)

■ **功労賞**  
「大河原邦男メカニックデザイン特集」

日時: 2月24日(日) 15:00~17:05  
出演: 大河原 邦男(メカニックデザイナー)  
モデレーター: 氷川 竜介(アニメーション部門審査委員/アニメ評論家)  
参加方法: 事前申込制(受付期間:C)

### 4. マンガライブラリー

マンガ部門の受賞作品、審査委員会推薦作品の全巻を自由に読むことができるマンガライブラリー。単行本のほか、ウェブで公開された作品をコンピュータや携帯情報端末等で閲覧することもできます。フェスティバル会期中開設 ※2月19日(火)はご利用いただけません。

会場: シネマート六本木[1階 エントランス]  
開設時間: 10:00~19:00



## ■ 関連イベント

1月16日現在。本リリースp.7,8の掲載情報のほかにも、さまざまなイベントを予定しています。最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にてご確認ください。※事前申込に関する詳細はp.8を参照。

### 1. 受賞者プレゼンテーション

**事前申込制**

1/28(月)受付開始

各部門の受賞者が、受賞作品や自身の活動について紹介するプレゼンテーションを開催します。

会場詳細： ○国立新美術館[3階 講堂] ※各回定員240名  
○東京ミッドタウン[ミッドタウン・タワー5階 インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター(東京ミッドタウン・デザインハブ内)] ※各回定員100名

#### ■ アート部門

日時： 2月13日(水) 20:00～21:00  
会場： 東京ミッドタウン  
出演： Cod.Act (Michel DÉCOSTERD / André DÉCOSTERD)  
(大賞『Pendulum Choir』)  
モデレーター： 三輪 真弘(アート部門審査委員/作曲家/情報科学芸術大学院大学(IAMAS)教授)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:A)

#### ■ エンターテインメント部門

日時： 2月17日(日) 18:30～19:30  
会場： 東京ミッドタウン  
出演： 外山 圭一郎(優秀賞『GRAVITY DAZE/重力的眩暈:上層への帰還において、彼女の内宇宙に生じた摂動』) 他  
参加方法： 事前申込制(受付期間:B)

#### ■ エンターテインメント部門 「ガジェットというソフトウェア」

日時： 2月24日(日) 14:00～15:30  
会場： 東京ミッドタウン  
出演： 倉田 稔(優秀賞『勝手に入るゴミ箱』) 他  
ゲスト： 田村 英男(株式会社オライリー・ジャパン、『Make:』日本版編集担当)  
モデレーター： 久保田 晃弘(エンターテインメント部門審査委員/アーティスト/多摩美術大学教授)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:C)

#### ■ アニメーション部門 「表現の手ざわり」

日時： 2月21日(木) 16:00～17:30  
会場： 国立新美術館  
出演： 和田 淳(優秀賞『グレートラビット』)、Emma De SWAEF / Marc James ROELS(新人賞『Oh Willy...』)、水尻 自子(新人賞『布団』)、古川 タク(アニメーション部門審査委員/アニメーション作家)  
モデレーター： 和田 敏克(アニメーション部門審査委員/アニメーション作家/東京造形大学特任教授)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:C)

#### ■ マンガ部門

日時： 2月15日(金) 16:00～17:30  
会場： 国立新美術館  
出演： おざわ ゆき(新人賞『凍りの掌 シベリア抑留記』)、田中 相(新人賞『千年万年りんごの子』)  
モデレーター： 中村 公彦(コミティア実行委員会代表)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:A)

#### ■ マンガ部門

日時： 2月17日(日) 14:00～15:00  
会場： 東京ミッドタウン  
出演： 相田 裕(優秀賞『GUNSLINGER GIRL』)  
モデレーター： 伊藤 剛(マンガ部門審査委員/マンガ評論家/東京工芸大学准教授)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:B)

### 2. シンポジウム

**事前申込制**

1/28(月)受付開始

功労賞受賞者の功績等を語り合うシンポジウムを開催します。

#### ■ 功労賞シンポジウム 「日本電子音楽の誕生」

日時： 2月22日(金) 16:00～17:00  
会場： 国立新美術館[3階 講堂] ※定員240名  
出演： 佐藤 茂(功労賞/音響技術者)、川崎 弘二(『日本の電子音楽』編集者)  
モデレーター： 三輪 真弘(アート部門審査委員/作曲家/情報科学芸術大学院大学(IAMAS)教授)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:C)

#### ■ 功労賞シンポジウム 「少女漫画の立役者(仮)」

日時： 2月22日(金) 17:15～18:15  
会場： 国立新美術館[3階 講堂] ※定員240名  
出演： 小長井 信昌(功労賞/編集者)  
ゲスト： 美内 すずえ(マンガ家)  
モデレーター： ヤマダ トモコ(マンガ部門審査委員/マンガ研究者)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:C)

#### ■ 功労賞シンポジウム 「江並直美を語る(仮)」

日時： 2月22日(金) 18:30～19:30  
会場： 国立新美術館[3階 講堂] ※定員240名  
出演： 伊藤 ガビン  
(エンターテインメント部門審査委員/編集者、クリエイティブディレクター) 他  
参加方法： 事前申込制(受付期間:C)



### 3. ワークショップ

事前申込制  
1/28(月)受付開始

#### ■ 「ピクセル・アニメーションを作ろう」

アート部門審査委員会推薦作品『がそのもり』の作者、重田佑介によるアニメーションのワークショップを開催します。ウェブサイト「Flipbit」を利用し、子供から大人まで分かりやすくピクセル・アニメーション作りを体験できます。

日 時： 2月16日(土) 14:00～16:00  
会 場： 国立新美術館[3階 研修室A・B] ※定員10名(保護者含まず)  
対 象： 小学生(要保護者同伴)  
参加方法： 事前申込制(受付期間:A)

### 4. デモンストレーション

#### ■ エンターテインメント部門優秀賞『勝手に入るゴミ箱』デモンストレーション

ゴミを投げるとゴミ箱自ら動いてキャッチしてくれる『勝手に入るゴミ箱』。作者自身によるデモンストレーションを実施します。実際に作品を体験することもできます。

日 時： 2月16日(土) / 17日(日) / 23日(土) 14:00～17:00  
会 場： 国立新美術館[1階 企画展示室1E]

### 5. ガイドツアー

スタッフとともに、メイン会場である国立新美術館の展示室を巡るガイドツアーを開催します。

日 時： 2月15日(金) 11:00～12:00 / 2月18日(月) 11:00～12:00  
会 場： 国立新美術館[1階 企画展示室1E] ※各回定員10名  
参加方法： 当日の午前10時から展示室内のカウンターにて受付けます。  
各回、定員に達し次第、受付終了といたします。

#### ※事前申込制イベントの申込方法

ウェブサイト(j-mediaarts.jp)「イベント」ページの申込フォームより必要事項を明記のうえお申込みください。

申込受付期間： イベントによって申込受付期間が異なります。

A. 1月28日(月) 15:00～2月11日(月) 17:00

B. 1月28日(月) 15:00～2月15日(金) 17:00

C. 1月28日(月) 15:00～2月19日(火) 17:00

※各回定員に達し次第、受付終了といたします。

※作品展示・上映、各種イベントの内容は、変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp)にてお知らせします。





## プレス内覧会のご案内

受賞作品展開催に先立ち、プレス内覧会を実施します。

プレス内覧会・プレスツアーへの参加を希望される方は別紙申込書にてお申込みください。

プレス内覧会	日	時	2013年2月12日(火) 14:00～17:00
			受付開始 13:45～ プレスツアー 14:15～15:00 (一般内覧会 15:00～17:00)
	会	場	国立新美術館[1階 企画展示室1E]

問合せ先 文化庁メディア芸術祭事務局 [CG-ARTS 協会内]  
〒104-0061 東京都中央区銀座 1-8-16 3F

[一般受付] Tel : 03-5459-4877 (受付時間 : 9 時～ 20 時)

[広報受付] Email : jmaf16-pr@hilopress.net Tel : 03-5682-3072 Fax : 03-6369-3596  
〒104-0031 東京都中央区京橋 1-14-5-5F  
(hilo Press 内/受付時間 : 平日 10 時～ 18 時)

● 受賞作品や受賞作品展の情報を発信!

文化庁メディア芸術祭公式ウェブサイト

<http://j-mediaarts.jp>

Facebook

<http://www.facebook.com/JapanMediaArtsFestival>

Twitter

@JMediaArtsFes



第16回  
文化庁  
メディア芸術祭

FAX: 03-6369-3596

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当

返信締切: 2013年2月7日

プレス内覧会 返信票

■プレス内覧会

日時: 2013年2月12日(火) 14:00~17:00 会場: 国立新美術館[1階 企画展示室1E]

受付開始 13:45~

プレスツアー 14:15~15:00

ご出席

プレス内覧会

プレスツアー

ご欠席/資料・画像の請求

内覧会配布資料

画像: 受賞作品

画像: 受賞作品展 会場

画像: 贈呈式

| 貴紙・誌名/番組名/サイト名(URL):

| 貴社名/ご所属:

| ご担当者名:

| 参加人数: \_\_\_\_\_ 名

| TEL: \_\_\_\_\_ | FAX: \_\_\_\_\_

| Email: \_\_\_\_\_ | 出版・放送・掲載予定日: \_\_\_\_\_

○撮影について ※撮影機材が多い場合は、下記広報担当までご一報ください。

あり (ムービー・スチール)	なし
----------------	----

○インタビューについて ※インタビューをご希望の方には、広報担当より別途ご連絡させていただきます。

希望する	作家名: _____
------	------------

当返信票は、2月7日(木)までに、FAXにてご返信ください。

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤

Email: jmaf16-pr@hilopress.net Tel: 03-5682-3072 Fax: 03-6369-3596 (受付時間: 平日10時~18時)

〒104-0031 東京都中央区京橋1-14-5-5F

<ご記入いただいた個人情報の取り扱いについて>

●ご記入いただいた個人情報は、文化庁メディア芸術祭実行委員会および同事務局が管理・保管いたします。●ご記入いただいた個人情報は、文化庁メディア芸術祭の向上に役立てるための統計分析や、文化庁メディア芸術祭関連の展示会や募集などに関するご案内の利用目的範囲内でのみ利用いたします。なお、文化庁メディア芸術祭開催、事務局運営に必要な範囲内で業務委託先に開示する場合があります。●個人情報の変更・削除等のご依頼、その他、資料請求に関するお問合わせ、また今後資料送付の中止を希望される方は、文化庁メディア芸術祭事務局までお申し出ください。